平成19年度

事業報告・収支決算書

社会福祉法人　横浜市中区社会福祉協議会

平成19年度横浜市中区社会福祉協議会 事業報告目次

1. 福祉の啓発・福祉教育のための事業　2ページ

・第23回中区社会福祉大会　・社協瓦版『ふくしなか』の発行　・ホームページの運用
・福祉教育の推進　・各種福祉関係事業・行事への協力　・中区地域福祉保健計画の推進

2. 住民の主体的活動への支援のための事業　5ページ

1　地域福祉活動の支援
・地域福祉活動の支援　・中区福祉保健活動拠点の運営　・地域ケアプラザとの連携・支援
2　ボランティア活動の推進
・ボランティア需給調整・相談への対応　・ボランティアセンターの運営　・中区ボランティア連絡会への協力
・ボランティア情報紙の発行　・ボランティア交流会の開催　・各種ボランティア講座等の開催

3. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業　11ページ

1　高齢者福祉
・食事サービスの推進　・敬老月間各種事業への協力
2　障がい者福祉
・精神保健福祉関係支援事業　・要援護者災害時対策事業　・中区障害者団体連絡会（区障連）への支援・協力
・中区障がい児余暇支援事業の実施　・発達障害児放課後活動支援事業の実施

4. 相談・情報提供機能充実のための事業　13ページ

1　一般相談
2　苦情処理

5. 在宅生活への自立援助　16ページ

・中区送迎サービス・横浜市外出支援サービス事業の実施
・地域福祉権利擁護事業（あんしんセンター）の運営　・交通遺児激励金の支給
・小災害被災者世帯見舞金の支給　・共同募金運動への協力　・生活福祉資金貸付事業の実施
・子育てサポートシステム事業

6. 区社協事業実施体制強化等のための事業　18ページ

1　理事会・評議員会・監査会
・理事会　・評議員会　・監査会
2　各種分科会
・民生委員・児童委員分科会　・地区社会福祉協議会分科会　・自治会町内会分科会
3　各種委員会
・生活福祉資金貸付調査委員会　・ボランティアセンター運営委員会
・中区社会福祉協議会助成金配分審査会
4　善意銀行・賛助会費関係報告
・平成19年度善意銀行受入状況　・平成19年度賛助会員名簿
・平成19年度善意銀行払出金状況　・中区社会福祉協議会助成金配分事業

7. 関係7団体の事務局機能　25ページ

平成19年度収支決算書　26ページ

1. 福祉の啓発・福祉教育のための事業

1. 区制80周年記念事業　中区地域福祉保健計画

中なかいいネ！発表会　第23回中区社会福祉大会

区民への福祉の啓発を目的に、中区役所と共催で開催しました。また、19年度は「中なかいいネ！発表会・講演会」と合同で開催しました。

◇実施日　平成20年2月6日(水)13:00～16:00

◇場　所　横浜市開港記念会館

◇参加者　約400名

内　容

第1部　式典　社会福祉功労者表彰　12団体

第2部　講演　豊田　宗裕氏

（横浜国際福祉専門学校校長）

地域福祉保健活動団体による事例発表5団体

第3部　お楽しみ抽選会

ロビー　区内福祉施設・地域作業所・ボランティアグループによる展示販売コーナー

2. 社協瓦版『ふくしなか』の発行

区民への福祉関係の広報活動として、区社協機関紙『社協瓦版ふくしなか』を発行しました。

◇発行回数　4回

◇発行部数　各5，000部

◇内　　容　　第44号(平成19年6月発行)

災害ボランティア連絡会が始動します

平成18年度事業報告・決算　　他

第45号(平成19年10月発行)

ポレポレまつり

中区社協助成事業について　　他

第46号(平成20年　2月発行)

山下公園で車椅子の貸出しが始まりました

中区社会福祉大会・助成事業配分報告　他

第47号(平成20年　3月発行)

地区社協はいま、助成事業について

平成20年度事業計画・予算　　他

◇広告掲載　なし

3. ホームページの運用

区民への福祉情報提供として、区社協ホームページを運用し各種事業、福祉情報等の提供を行いました。

◇更新回数　24回

◇掲載内容　区社協の事業を紹介するとともに、関係団体とリンクさせ互いの活性化を図っています。

◇アクセス数　273，594　回

◇広告掲載　なし

4. 福祉教育の推進

(1)学校での福祉教育への協力

学校からの依頼を受けて、各障がい当事者の講演、誘導方法、点字体験、手話体験、車いす体験等の福祉教育・体験学習に協力しました。

◇対　　応

・小学校2校(3件)

山元小学校、本牧南小学校

・中学校4校(10件)

港中学校、仲尾台中学校、横浜山手女子中学校、横浜雙葉学園中学校

(2)福祉教育機材の貸出

学校における福祉教育・体験学習、その他個人で使用する福祉機材の貸し出しを行いました。

◇貸出機材

車いす	54件
白杖	62件
高齢者疑似体験セット	13件
アイマスク	111件
視覚障がい者グッズ	8件
合　計	243件

(3)夏休み特別課外授業の開催

区内在学・在住の小・中学生を対象として、福祉の根源となる「いのちの尊さ」を伝えることを目的に夏休み特別課外授業として「いのちをつなぐ4つの物語」を区内地域ケアプラザと区役所と共催で開催しました。

◇　実施期間：平成19年8月3日～10日（全4回）

◇　実施内容：

①かけがえのない「いのち」誕生の物語・他

②～地球温暖化～今わたしにできる事「ハチドリのひとしずく」物語・他

③子どものころ内戦にまきこまれた外国の人の話・他

④人の死と向き合う　お坊さんの話・他

◇　実施場所：

麦田地域ケアプラザ・本牧原地域ケアプラザ

◇参加者：延べ64名

(4)先生のための福祉講座

横浜市内にある小・中・高等学校と養護学校の教員を対象として、福祉や障がいに対する知識・理解を深め、日々の福祉教育の中で役立ててもらえるよう開催しました。

◇実施日

平成19年7月25日（水）～8月23日（木）

（1）導入　（2）体験　（3）まとめ

◇場　所　横浜市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会他

◇参加者　延べ126名

(5)福祉教育エリア別連絡会の開催

不老町地域ケアプラザにおいて、エリア内の福祉教育機関が「顔の見える関係」づくりのため一同に会し、話し合いをしました。

◇実施日：平成20年3月7日（金）

◇場　所：不老町地域ケアプラザ　多目的ホール

◇参加者：8名

5. 各種福祉関係事業・行事への協力

区内で行われる福祉関係事業・行事に共催・後援等を行い、その活動を支援しました。

(1)障害者週間キャンペーン

区障害者団体連絡会と共催で啓発キャンペーンを実施しました。

◇主　催　中区障害者団体連絡会

◇実施日　平成19年12月3日（月）～7日（金）

◇場　所

12月3日(月)　マイカル本牧・伊勢佐木商店街

12月4日(火)　オーケー新本牧店

12月5日(水)　上台市場

12月6日(木)　区役所

12月7日(金)　石川町駅前・関内駅前

◇参　加　数　20団体　166名

(2)ポレポレまつり

区障害者団体連絡会（区障連）会員と地域の交流を目的とした「ポレポレまつり」の開催を支援しました。

◇主　催　ポレポレまつり実行委員会、区社会福祉協議会

◇実施日　平成19年10月20日（土）

◇場　所　本牧いずみ公園

◇参加数　31団体（ボランティア20名）

(3)ハローよこはま

車いす用送迎車試乗等を通した障がいに対する普及啓発を目的として、「ハローよこはま」に出店しました。

◇実施日 平成19年9月30日(日)

◇場 所 根岸森林公園

◇参加団体 区障連関係11団体

(4)花花さろん

閉じこもりがちな女性と家族が、フラワーアレンジメントを通じて地域の方々と交流し、力をつけて社会貢献することを目的とした「花花さろん」を後援しました。

◇実施日 毎月第3水曜日

◇場 所 野毛地区センター他

◇参加者 延べ217名

6. 中区地域福祉保健計画の推進

平成19年度に策定した計画に基づいて、地区社協を中心とした地域活動の推進のため、区役所・地域ケアプラザとの連携を図りました。

(1)地域支援チーム

各地域ケアプラザとそのエリア担当の区役所及び区社協職員が原則月1回のチーム会議を開き、地域への具体的支援について協議・検討しました。

(2)地域支援チームのリーダー・サブリーダー会議

各チームの取り組みについて共有化し、地域福祉保健計画の進行管理を行いました。

(3)地区社協懇談会の開催

地区社協・地域ケアプラザ・区役所・区社協が集まり、地区社協の活動状況、地域の課題、今後の取り組みなどを話し合いました。

◇第一北部地区社会福祉協議会 実施日 6月21日(木)

◇第一中部地区社会福祉協議会 実施日 7月23日(月)

◇関内地区社会福祉協議会 実施日 4月19日(木)

◇埋地地区社会福祉協議会 実施日 6月26日(火)

◇寿地区社会福祉協議会 実施日 6月27日(水)

◇第二地区社会福祉協議会 実施日 6月25日(月)

◇石川打越地区社会福祉協議会 実施日 7月23日(月)

◇第三地区社会福祉協議会 実施日 5月23日(水)

◇第四地区南部社会福祉協議会 実施日 6月20日(水)

◇第四地区北部社会福祉協議会 実施日 6月22日(金)

◇本牧地区社会福祉協議会 実施日 6月16日(土)

◇第六地区社会福祉協議会 実施日 6月22日(金)

2. 住民の主体的活動への支援のための事業

1. 地域福祉活動の支援

(1)地区社協活動助成金の交付

区内各地区社協の運営と活動の推進を目的に交付しました。

◇地区社協活動運営費(市社協)

@51，000×12地区社協

◇地区社協活動助成金

活動状況に応じて申請により交付しました。

@220，000×12地区社協

◇世帯還元金

世帯会費実績の30%を還元しました。

合計434，500円

(2)地区社協研修

①区社会福祉協議会主催研修会

・実施日　平成19年12月15日(土)10:00～12:30

・場　所　区福祉保健活動拠点多目的研修室

・テーマ　「人生のホームストレッチ～地域で楽しく生きる10の定石」

・参加者　40名

②市社協・中区社会福祉協議会共催研修会

・実施日　平成20年2月27日(水)13:30～16:30

・場　所　関内ホール

・テーマ「活動のさらなる活性化を目指して～連携・協働でさらにパワーアップ！！」

・参加者　中区内地区社会福祉協議会から20名

(3)地区社協主催行事への参加

区内各地区社協が主体となって行われた総会、定例会及び各種事業へ参加しました。

(4)地区社協懇談会の開催(再掲)

地区社協・地域ケアプラザ・区役所・区社協が集まり、地区社協の活動状況、地域の課題、今後の取り組みなどを話し合いました。

◇第一北部地区社会福祉協議会　実施日　6月21日(木)
◇第一中部地区社会福祉協議会　実施日　7月23日(月)
◇関内地区社会福祉協議会　実施日　4月19日(木)
◇埋地地区社会福祉協議会　実施日　6月26日(火)
◇寿地区社会福祉協議会　実施日　6月27日(水)
◇第二地区社会福祉協議会　実施日　6月25日(月)
◇石川打越地区社会福祉協議会　実施日　7月23日(月)
◇第三地区社会福祉協議会　実施日　5月23日(水)
◇第四地区南部社会福祉協議会　実施日　6月20日(水)
◇第四地区北部社会福祉協議会　実施日　6月22日(金)
◇本牧地区社会福祉協議会　実施日　6月16日(土)
◇第六地区社会福祉協議会　実施日　6月22日(金)

(5)中区社会福祉協議会助成金配分事業

前年度まで、赤い羽根共同募金配分金、年末たすけあい募金配分金、善意銀行配分金を活用した助成事業を別々に実施してきましたが、助成事業の簡素化、透明化、公平性をはかるため、平成19年度からこれら3種類の助成事業を統合して実施しました。助成の申込内容について審査するために、審査会を設置しました。

初年度は、5月と10月に助成の申込を受け付け、それぞれ50団体から申込があり、総額560万円の助成を行いました。

助成事業の申込みを受け付ける前に、助成事業説明会を実施しました。

【第1回】

日時:5月15日10時～12時

場所:区福祉保健活動拠点　多目的研修室

参加者数:32名

【第2回】

日時:10月12日14時30分～16時

場所:区福祉保健活動拠点　多目的研修室

参加者数:6名

平成19年度第1回中区社協助成金配分結果について

配分先　50団体　合計金額 2，619，263円

団体名	事業名	配分額
●地域福祉推進活動助成（対象：定期的な活動）		
スマイルキッズ	子育てふれあい事業	20,000
中区"やよい"町ぐるみ健康づくり教室	住民のための健康づくり教室	50,000
高齢者お食事会「よつ葉会」	高齢者食事ｻｰﾋﾞｽ	100,000
学童保育　本牧かもめクラブ	クリスマス会	30,000
中区聴覚障害者協会	聴覚障害者の福祉	100,000
日ノ出町高齢者町ぐるみ健康づくり教室	高齢者健康づくり教室	80,000
障害者地域作業所バード	寿夏まつり	80,000
交流ｽﾍﾟｰｽおもちゃ箱運営委員会	交流ｽﾍﾟｰｽおもちゃ箱	32,000
老いも若きも健康づくり運営委員会	高齢者いきいき体操	50,000
ふれあいサロン「潮風」	ふれあいサロン	50,000
地域子育てサロン「ひだまり」	子育てサロン	50,000
「脳イキイキ教室」ｻﾎﾟｰﾀｰの会	脳イキイキ教室	100,000
寿児童青少年サポーターズ	地区と子どもふれあい事業	100,000
ラベンダー倶楽部	ラベンダー倶楽部	50,000
14団体　小　計		892，000
●地域福祉推進活動助成（対象：子育て当事者グループ）		
こどもサークル「トマトメイト」	地域親子交流事業	20,000
子育てサークル「元気の出る会」	子育てサークル	10,000
未来の会　ひよこ組	子育てサークル	20,000
ビスケットの会	子育てサークル	20,000
ひまわりクラブ	子育てサークル	20,000
子育てｸﾞﾙｰﾌﾟ　ラビットの会	ラビットの会	20,000
ひよこの会	育児サークル	20,000
あひるの会	子育てサークル	20,000
子育て育児ｻｰｸﾙ　「プチリボン」	子育て育児ｻｰｸﾙ	20,000
本牧ぽかぽか組～ここらで一息～	子育てサークル	20,000
青空つくしんぼ	子育てサークル	20,000
めだかキッズ	育児サークル	20,000
育児サークル　コアラ	育児サークル	20,000
育児サークル「たんぽぽの会」	育児サークル	12,263
中区育児ｻｰｸﾙ　リーダーの会	中区育児ｻｰｸﾙ代表者情報交換会	20,000
15団体　小　計		282，263
●地域福祉推進活動助成（対象：その他のボランティアグループ）		
手芸ボランティアひばり会	手芸ボランティア	30,000
活き生き会	高齢者介護の勉強会	30,000
かぼちゃの会	中途障害者の介助と支援	30,000
シオン	手芸ボランティア	30,000
ボランティア大鳥	第9回山頂公園ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟﾗﾘｰ	30,000
もなみ	点訳ボランティア育成	30,000
大鳥小学校　本読みの会	読み聞かせﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ	30,000
おはなし会「もみの木」	幼児・児童向けおはなし会	30,000
北方小学校おはなしの会「とってちってた」	小学校における読み聞かせ	30,000
ボランティア竹之丸	お困り救援隊	10,000
やなぎの会	手話サークル	25,000
11団体　小　計		305，000
●障がい当事者等活動助成（対象：定期的な活動）		
コットンの会	障害者によるさをり織り	40,000
1団体　小　計		40，000
●障がい当事者等活動助成（対象：障がい者地域作業所、当事者団体の事業）		
中区肢体障害者福祉協会	社会見学を兼ねた歩行訓練一泊旅行	100,000
ワークランドPWL	群馬収穫祭	100,000
中区カフェ運営委員会	中区カフェ整備事業	100,000
中区肢体不自由児者父母の会	ボランティア交流感謝の集い	50,000
4団体　小　計		350，000
●障がい当事者等活動助成（対象：障がい者地域作業所、当事者団体の宿泊研修等）		
中区視覚障害者福祉協会	ふれあいバスハイク	150,000
障害者地域活動支援ｾﾝﾀｰはだしの邑	宿泊研修事業	150,000
中区本牧活動ホーム	宿泊研修事業	150,000
デイセンター　つぼみ	宿泊研修事業	150,000
地域作業所　えちご家	ふれあい交流会	150,000
5団体　小　計		750，000

平成19年度第2回中区社協助成金配分結果について

配分先　50団体　合計金額 2，981，996円

団体名	事業名	配分額
●地域福祉推進活動助成（対象：定期的な活動）		
森林公園を歩こう	森林公園を歩こう	42,000
NPO 法人 福祉の家・神奈川連絡会	ヨコハマ・野毛町イブニングケア	20,000
ことぶき学童保育運営委員会	地区とこどものふれあい事業	90,000
3団体　小　計		152，000
●地域福祉推進活動助成（対象：子育て当事者グループ）		
Son Sun Kids	子育てサークル	20,000
peek-a-boo 小太陽倶楽部	子育てサークル	10,000
横浜友の会 中方面 若芽の会	子育てサークル	20,000
バンビーノ	子育てサークル	20,000
4団体　小　計		70，000
●地域福祉推進活動助成（対象：その他のボランティアグループ）		
中区少年野球連盟	沖縄県宜野湾市少年野球連盟との交流及び中区選ムでの親善試合	30,000
中区老人クラブ連合会	区制80周年記念事業 ふれあい運動会	30,000
タイムバリュー倶楽部	高齢者、中途障害者向けパソコン教室	30,000
NPO 法人 矢車草の会中区支部	車椅子レクダンス普及会	25,000
KAMEの会	視覚障がい者との交流	25,000
5団体　小　計		140，000
●障がい当事者等活動助成（対象：定期的な活動）		
べてるの家のビデオを見る会	べてるの家のビデオを見る会	60,000
「CLUB－Q」	知的障がい者のサロン	40,000
2団体　小　計		100、000
●障がい当事者等活動助成（対象：障がい者地域作業所、当事者団体の事業）		
礎・麻実の会	障がい児自主訓練会	40,000
第2ワークランドPWL	研修旅行	100,000
障がい者地域訓練会 チューリップ	クリスマス会	20,000
礎の会	宿泊研修旅行	50,000
地域作業所 第2ブルースカイ	宿泊研修旅行	100,000
地域作業所 ワークショップ ブルースカイ	クリスマス会	100,000
コミュニティ・スペース「わみゅう」	精神障害者支援事業	30,000
寿町のゴミをリサイクルする会	廃家電等手分解リサイクル講習会	100,000
第2アルク・デイケア・センター	14周年記念 アルクアルコールセミナー	80,000
地域活動支援センターろばの家	宿泊研修旅行	100,000
風のバード	10周年記念「アイヌの文化と交流」	100,000
本牧満坂	宿泊研修旅行	50,000
ベイサイド長者町	年始行事「お正月パーティー」	50,000
PWLスポーツ・文化振興協会	ポレポレライブ開催事業	100,000
障害者地域作業所 シャロームの家	当事者、職員、ボランティア親睦SLの旅	100,000
15団体　小　計		1，120，000
●障がい当事者等活動助成（対象：障がい者地域作業所、当事者団体の宿泊研修等）		
PWL新本牧1	宿泊研修旅行	50,000
サンクレイン本牧A	宿泊研修旅行	50,000
サンクレイン本牧B	宿泊研修旅行	50,000
ヒント1	宿泊研修旅行	50,000
作業所 えん	宿泊研修旅行	150,000
横浜市地域活動支援センター百合の樹	宿泊訓練バスハイク	150,000
アルク・デイケア・センター	宿泊研修旅行	150,000
本牧ダック	宿泊研修旅行	50,000
中途障害者地域活動センターチャレンジ新生	宿泊研修旅行	120,336
9団体　小　計		820，336
●障がい当事者等活動助成（対象：障がい者グループホームの備品購入）		
本牧生活の家	衣類乾燥機購入	50,000
グループホーム えみな	エアコン	49,980
グループホーム みどりがおか	自動洗濯機とそうじ機	50,000
さくらの家	炊飯器とプリンター	33,440
ふれあい生活の家	エアコン	50,000
ハイツ きさらぎ	エアコン	50,000
グループホーム 本牧荘	火災警報機、炊飯ジャー	50,000
サンクレイン本牧C	電子レンジ	50,000
関内1	20型液晶テレビ	50,000
山手	洗濯機	50,000
ヒント2	電子炊飯ジャー	46,240
PWL本牧大里1	物置	50,000
12団体　小　計		579，660

2. 中区福祉保健活動拠点の運営

自主的に活動する区民やボランティア団体等が、事務、ミーティング、研修、作業等の場として利用できる「横浜市中区福祉保健活動拠点」を運営しました。また、登録団体の利用状況に応じて、利用調整会議を実施しました。

◇登録数　61団体・個人

◇利用実績　1，647件

内訳）ボランティア団体・・・ 845件

当事者団体　・・・ 76件

その他　・・ 726件

◇利用調整会議　4回実施

3. 地域ケアプラザとの連携・支援

(1)コーディネーター会議の開催

地域ケアプラザ地域交流部門の運営と小地域での地域活動の推進、支えあいネットワークの運営などの支援・調整・情報交換を目的として開催しました。（毎月第4火曜日）

また、「中なかいいネ！おとな計画2007番外編」の企画・実施に伴い、臨時で会議や講師との調整、打ち合わせを行いました。

(2)コーディネーター向け研修会の開催

地域交流部門を担うコーディネーターを対象として、中区における障がい者支援の現状と課題を知ることを目的に研修会を開催しました。

実施日：平成19年11月27日（火）

テーマ：「中区における障がい者支援の現状と課題
～これからの地域ケアプラザができることを探る～」

対象：地域ケアプラザコーディネーター

参加人数：9 名

(3)地域ケアプラザブロック会議への参加

各地域ケアプラザが地域福祉保健情報を共有化するために実施するブロック会議に随時（概ね月1回）担当職員が参加しました。

(4)地域支援チーム会議への参加

地域福祉保健活動計画推進のため、地域ケアプラザごとに設立された地域支援チームに月1回事務局として参加しました。

(5)地域ケアプラザ所長会への参加

中区福祉保健課主催の所長会に、月1回（原則第1木曜日）参加しました。

(6)「中なかいいネ！おとな計画2007」の開催

「地域福祉保健計画　中なかいいネ！」でも課題になっている団塊の世代の人材発掘のため、「地域で自分らしい生き方」を見つめることを中心として昨年度開催した「おとな計画2007」の継続事業として実施しました。また、昨年度の終了生の活動の幅を広げることを目的とした番外編を実施しました。いずれも中区内6地域ケアプラザ・区役所（地域振興課・福祉保健課）・中区社会福祉協議会の共催で行いました。

「おとな計画2007　番外編」

◇実施日と内容：（第3土曜開催：2時間）

平成 19 年 4 月 21 日　懇談会～昨年度第 1 回ｹﾞｽﾄ「ﾊｰﾊﾞｰﾗｲﾂ・ｵｰｹｽﾄﾗ」を迎えて～

5 月 19 日　簡単にできるストレッチ
～参加者が講師に～

6 月 16 日　健康表現体操

9 月 15 日　映画鑑賞と懇談会

10 月 20 日　ポレポレまつりに参加

11 月 17 日　ボランティアミニ講座
～車椅子体験～

◇実施場所：区福祉保健活動拠点

◇参加者：41名（延べ）

「おとな計画2007」講演会

セカンドライフの一環として「地域デビュー」を提案することを目的に実施しました。

◇実施日：平成19年12月15日（土）10時～12時30分

◇講演名：「人生のホームストレッチ～地域で楽しく生きる10の定石～」
講師：渡邊　一雄　氏

◇場　所：中区福祉保健活動拠点

◇参加者：40名

(7)地域包括支援センターとの連携

地域包括支援センター連絡会（隔月）および社会福祉士会議（月1回）に参加し、意見交換や情報の共有化をはかり、より高いサービスを提供できるように連携を図りました。

2. ボランティア活動の推進

1. ボランティア需給調整・相談への対応

各種ボランティア相談や登録、ボランティアニーズの調整を行いました

◇登録状況【毎年6月更新　平成20年3月末現在】

個人:230名　グループ:62団体

◇コーディネート状況(送迎サービスを除く)

依頼件数:69件　対応件数:52件

2. ボランティアセンターの運営

ボランティア活動の推進を目的として、ボランティア活動の普及啓発、活動に必要な技術取得のための各種講座の開催、活動・交流の場の提供など地域におけるボランティア活動の総合的な支援を行いました。

◇コーディネート件数

依頼件数:69件　対応件数:52件　対応率:75%

◇情報紙の発行

『Let' sボラ』合計10,000部

◇入門・実践講座の開催　全8講座

◇各種ボランティア保険の受付

・ボランティア行事用保険	116件
・ボランティア活動保険	32件
・ふれあいサロン保険	11件
・その他の保険	2件

◇車いす等備品・機材の貸出　174件

◇よこはまふれあい助成金の受付　33件

◇善意銀行の運営

・物品	14件
・金銭	34件

3. 中区ボランティア連絡会への協力

中区を中心に活動している13のボランティアグループからなる「中区ボランティア連絡会」の理事会へ出席し、ボランティアニーズの調整、ボランティア情報紙「Let' sボラ」の共同発行を行いました。

総会:1 回　理事会定例会:11 回

Let' sボラ発行:10回(1,000部/回)

4. ボランティア情報紙の発行

区民及び個人ボランティア登録者、ボランティア団体を対象にボランティア活動情報の提供を目的として、中区ボランティア連絡会と共同でボランティア情報紙『Let' sボラ』を発行しました。

◇発行部数　合計約10,000部

◇発行回数　10回

◇配 布 先　登録個人ボランティア
登録ボランティアグループ
中区内各種施設、学校他

5. ボランティア交流会の開催

日頃、区内で活動されているボランティア同士の交流を深め、他団体の活動内容を知ることを目的として開催しました。

◇実施日　平成20年3月1日(土)

◇場　所　区福祉保健活動拠点

◇参加者　35名

◇内　容　災害現地報告会
※災害ボランティア講座を兼ねて実施
お楽しみ抽選会　など

6. 各種ボランティア講座等の開催

(1)視覚障がいのある方へのボランティア講座

視覚障がい者へのガイド方法や音声訳などを学び、視覚障がい者の生活をサポートするボランティアの養成を目的に開催しました。

実施日　平成19年5月10日(木)
～7月26日(木)　全11回

場所　中区福祉保健活動拠点

参加者　延べ44名

(2)障がい児サポートボランティア講座

障がい児の余暇活動や、障がい児訓練会で活動するボランティアの育成を目的として開催しました。

◇実施日　平成19年6月30日(土)・9月8日(金)(全2回)

◇場　所　麦田地域ケアプラザ

◇参加者　延べ9名

(3)ボランティアミニ講座(車いす編)

ボランティアに興味・関心のある方を対象に車いすの介助を通じて、ボランティアの心構えをお話しました。

実施日　平成19年11月17日(土)

場　所　中区福祉保健活動拠点

参加者　5名

(4)精神保健福祉ボランティア講座

精神保健福祉に興味・関心のある方を対象に、閉じこもりがちな女性の社会参加・貢献への取り組みの紹介、フラワーアレンジメントや人形劇を通じてエンパワーメントを行いました。

実施日　平成20年　2月22日(金)～23日(土)

場　所　区福祉保健活動拠点

参加者　延べ88名

(5)自閉症の方へのかかわり講座

自閉症の基本的な知識の習得と接し方を講師にお話いただき、その理解を深めるために開催しました。

実施日　平成20年　3月20日(祝・木)

場　所　区福祉保健活動拠点

参加者　20名

(6)区災害ボランティアセンターの設置と運営

災害時に区内で活動するボランティアが円滑かつ安全に活動することを目的として、区災害ボランティアセンターを設置しました。

区役所と設置運営に関する協定を締結しました。

締結日　平成20年3月26日

(7)区災害ボランティアコーディネーター連絡会の設置

区災害ボランティアセンターでボランティアのコーディネート協力のため連絡会を設置しました。

登録　個人17名、団体7団体、計115名

(8)災害ボランティア講座

災害時のボランティアセンターの機能を広く知っていただくと同時に、災害ボランティアコーディネーターとしての役割を学ぶことを目的として、シミュレーションや現地報告会を実施しました。

実施日　平成19年　7月21日(土)
10月21日(日)
平成20年　1月19日(土)
3月　1日(土)

場　所　区福祉保健活動拠点

参加者　延べ96名

3 当事者の組織化、社会参加促進のための事業

1. 高齢者福祉

1. 食事サービスの推進

高齢者を対象としたボランティアによる食事サービスの推進を目的として、地域で活動する食事サービスボランティアグループの活動を支援しました。

(1)食事サービスグループへの証明書の発行

区食事サービスボランティアグループが行う検便検査について、手数料減免のための証明書を発行しました。

◇全10団体へ発行

(2)各地域開催の給食会への参加

地域で開催される給食会へ参加し、情報提供等を行いました。

2. 敬老月間各種事業への協力

(1)第43回中区老人福祉大会

老人クラブの健全な発展と高齢者福祉の向上を図るとともに、福祉の実践活動や普及等への理解と交流を深めることを目的として開催しました。

◇実施日　平成19年9月12日(火)13:00～16:00

◇場　所　横浜市教育文化ホール

◇参加者　約400名

◇共　催　区役所、区老人クラブ連合会、
　　区長寿月間事業実行委員会

(2)長寿者訪問・老人ホーム訪問

区内在住の長寿者と新山下ホーム、本牧ホーム入居の長寿者へ中区長とともに表敬訪問し、記念品を渡しました。

◇実施日　平成19年9月5日(水)～ 13日(木)

◇訪問者　数15名

2. 障がい者福祉

1. 精神保健福祉関係支援事業

(1)すみれくらぶの運営

閉じこもりがちな女性を対象に、精神保健ボランティアグループかもめサポートと共催で運営しました。

実施日　すみれくらぶ　第1土曜日・第2水曜日
　　すみれくらぶパーソナルさろん　第1・3月曜日
　　すみれくらぶ夢さろん　第2・4火曜日

場　所　区福祉保健活動拠点

参加者　延べ735人

2. 要援護者災害時対策事業

(1)地域防災拠点が実施する避難訓練への要援護者の参加

◇実　施　日　平成19年9月2日(日)、9日(日)

◇場　　所　北方小学校地域防災拠点他11拠点

◇参加団体　19団体　109名

3. 中区障害者団体連絡会(区障連)への支援・協力

中区障害者団体連絡会(区障連)が行う各種行事・研修等に参加・協力するとともに、区障連の事務局を務めました。

(1)区障連理事会

◇実施日　平成19年9月13日(火)・
　　平成20年1月10日(木)

◇場　所　区福祉保健活動拠点　多目的研修室

(2)区障連総会

◇実施日　平成19年5月17日(木)

◇場　所　区福祉保健活動拠点　多目的研修室

(3)行政の予算説明会

区障連に対する、中区による平成19年度横浜市障害福祉関係予算の説明会の開催を支援しました。

◇実施日　平成19年5月17日(木)

◇場　所　区福祉保健活動拠点　多目的研修室

(4)区障連研修

第1回「地域との関係作りは防災作り～中区要援護者防災マニュアルをよりよいものにするために」

◇講　師　八幡　隆司　氏(NPO 法人ゆめ風基金理事)

◇日　時　平成19年11月21日(水)

◇場　所　開港記念会館

◇参加者　25名

第2回「商品のトータルデザインを考える～コンセプト明確化からディスプレイまで」

◇講　師　伊藤　さやか氏(ナカナカフェアドバイザー)

◇日　時　平成20年　2月25日(月)

◇場　所　中区役所601会議室

◇参加者　26名

(5)地域防災訓練(再掲)

地域で行われる防災訓練への区障連会員の参加について支援しました。

◇実　施　日　平成19年9月2日(日)、9日(日)

◇場　　所　北方小学校地域防災拠点他11拠点

◇参加団体　19団体　109名

(6)区障連と中区の話し合い

区障連からの様々な要望について区役所と話し合う場の設定を支援しました。

◇実施日　平成19年10月30日(火)

◇場　所　区福祉保健活動拠点

◇参加数　8団体12名

(7)区障連販路拡大委員会

区内の障がい者施設等が製作している製品(ポレポレグッズ)の紹介と販路拡大を目的として毎月行われる展示販売を支援しました。

◇実施状況　委員会回数　11回(毎月、11月を除く)

区役所展示販売回数　12回(毎月)

※うち合同展示販売2回

◇場　所　区役所

(8)ポレポレグッズ手作り体験会

地域の児童がポレポレグッズを通じて障がい者に親しむことを目的とした、ポレポレグッズ手作り体験会の開催を支援しました。

◇実施日　平成19年8月28日(火)

◇場　所　なか区民活動センター　研修室

◇参加者　16名

(9)松坂屋での常設展示販売

障がいについての理解と障がい者の社会参加を目的としたポレポレグッズの販路拡大の一環として、横浜松坂屋での展示販売スペースの設置・運営を支援しました。

◇場　　所　横浜松坂屋

◇参加団体　区障連会員18団体

4. 中区障がい児余暇支援事業の実施

(1)障がい児サポートボランティア講座(再掲)

障がい児の余暇活動や、障がい児訓練会で活動するボランティアの育成を目的として開催しました。

◇実施日　平成19年6月30日(土)・9月8日(金)(全2回)

◇場　所　麦田地域ケアプラザ

◇参加者　延べ9名

(2)サマースクール

工作・調理・外出等のプログラムによる、区内在住の障がい児の夏休み中の余暇支援事業を、「中区障がい者生活支援スペースぽ～と」と共催しました。

◇実施日　平成19年7月31日(火)～8月31日(金)

◇場　所　区内の小学校・地域ケアプラザ他

◇参加者　子ども　　延べ220名

ボランティア　延べ232名

(3)中区障がい児サマーキャンプ

区内在住の障がいのある中高生を対象に、夏休み中の余暇支援としてキャンプを実施しました。

◇実施日 平成19年8月11日(土)～12日(日)

※オリエンテーション 7月28日(土)

◇場 所 野島青少年研修センター他

◇参加者 子ども 13名

ボランティア 31名

(4)年末スクール

工作・調理・リトミック等のプログラムによる、区内在住の障がい児の年末の余暇支援事業を、「中区障がい者生活支援スペースぽ～と」と共催しました。

◇実施日 平成19年12月25日(火)～28日(金)

◇場 所 区内の小学校・本牧地区センター他

◇参加者 子ども 延べ63名

ボランティア 延べ61名

5. 発達障害児放課後活動支援事業の実施

自閉症や学習障害など脳機能の障害による発達障害を有する小学生の放課後活動プログラムを実施することにより、ソーシャルスキルを身につけ、併せて保護者への情報提供やネットワークづくりや、地域における発達障害の理解を進め、障がい者福祉の向上をはかりました。

◇実施日 年末年始・祝日を除く月曜日から金曜日

原則として 14:00～17:00

◇場 所 区福祉保健活動拠点 キッズルーム

◇対象者 原則として区内在住の小学生で上記障害のため支援が必要と認められる者

◇利用人数 延べ769名

4 相談・情報提供機能充実のための事業

1. 一般相談

区社会福祉協議会事務局にて窓口及び電話での各種福祉相談、ボランティア相談に応じました。

◇相談件数 6,813件

(内訳)福祉情報	859件
ボランティア相談	420件
機材貸出	131件
寄付	55件
送迎	1,246件
あんしんセンター	1,212件
生活福祉資金	355件
福祉教育	137件
拠点	1,078件
その他	1,320件

2. 苦情処理

社会福祉法に基づき、区社会福祉協議会実施事業において、市民・利用者等からの苦情の適切な解決を図り、利用者等の権利を擁護するとともに、区社会福祉協議会が実施する事業の質の向上及び運営の信頼性を高めることを目的に実施しました。

◇担 当 者　苦情解決責任者 事務局長 片岡 勇司
　　苦情解決担当者 主　事　山崎 哲也

平成19年度 中区社会福祉協議会における苦情解決の状況について

1. 件 数　　9件(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

2. 内 容

分類		件数
1	制度	4件
2	手続き	1件
3	職員等の対応	3件
4	事業に関すること	0件
5	その他	1件
合計		9件

3. 苦情解決対応一覧

番号	受付日	該当事業・申し出内容	対応	方法・結果	分類
1	H19.4.3.	福祉機器貸出 車いす貸し出しの予約を入れていたが、当日借りにいったら「予約が入っていない」と言われた。	昼間や休日の貸し出しについては必ず受けた人と夜間管理者とで、やり取りを行うように決められていた。しかし、夜間管理者に伝える事を忘れていたことが原因。	窓口 状況を伺い謝罪した。	3
2	H19.4.10	法人運営 区社協役員の新しい就任承諾書が送付されたが、就任期間の記載に誤りがあった。	ご本人に謝罪に伺い新しい表記の承諾書をお渡しした。	電話 今後は送付物は職員間でのチェックをすることを確認した。	2
3	H19.6.12	生活福祉資金 「生活福祉資金償還残高のお知らせ」に滞納がないはずなのに、滞納の記載があった。	県社協に確認したが、やはり滞納があった。	窓口 後日、相談者から滞納分の入金があった。	1
4	H19.7.8	生活福祉資金 「生活福祉資金償還残高のお知らせ」に滞納しているというお知らせが来た。今まで1回も滞納などしたことはない。なぜ滞納になっているのか。	県社協と連絡をとり、滞納の事実確認をする。結果振込票の行き違いか、ご本人の勘違いもあったようだが、未納のお知らせが本人に送付された。	窓口 滞納があった事実確認を説明し納得された。	1

5	H19.7.15	賛助会員募集 賛助会員加入依頼通知が来たが、①なぜ、当社に出したか②そもそも中区社会福祉協議会の目的は③突然の通知で驚いている。	本会は地域福祉推進団体で、ボランティアの育成などを行っていること等を説明し、今年から中区所在の企業にランダムに協力依頼をしたことを伝えた。	電話 説明し、納得していただいた。今後は賛助会費加入依頼の際に本会の内容等がわかりやすく説明するようにしていく。	3
6	H19.8.20	生活福祉資金 医療費の支払いのために生活福祉資金の相談に来たが、制度では対応できないことを伝えると、区役所でたらい回しにされたあげく、ここでも断られたことに腹をたてる。	区社協より病院に連絡し、入院保証金の分割を認めてもらった。	窓口 保証金を分割にしてもらえるのなら、制度の必要がないとのことで納得された。	1
7	H19.9.27	送迎・外出支援 某ケアプラザから自宅までの送迎を社協に依頼したが約束の時間になっても送迎車が来ない。送迎車はケアプラに向かっていると言われたが、迎えは来なくて、仕方なくケアプラザに自宅まで送ってもらった。この日の送迎サービスはどうなっていたのか？	当日のボランティアは仕事が入ったため出来ない旨、社協に連絡済みだった。それが担当に伝わっていなかった。当日送迎車が来ないという連絡をいただいた際、ボランティアに確認せずに送迎車は現地に向かっています、との返答をしたため、このような結果になった。	電話 利用者はケアプラザの送迎車にて帰宅されたとのこと。後日、利用者、担当ケアマネにお詫びをした。また、ケアプラザの所長に連絡をし、配慮いただいたお礼を伝えた。	3
8	H19.11.15	制度の説明 中区保護課で「昨日は1日分、明日からは1週間分保護費が支給される」と言われたが、今日も1日分しかもらえなかった。昨日そう言われたと訴えても、「規則だから」といわれた。申請書に「民生委員」とあったので、区社協を案内された。	事務局次長が対応し、主訴を聞いた。	窓口 主訴を聞いてもらえたので満足したとのこと。	1
9	H19.11.20	タクシー会社の事故対応の不満について タクシーに追突され、けがをした。その後のタクシー会社の対応に不満がある。区社協で誠意ある対応をしてもらえるよう働きかけてほしい。	区社協では対応できないので、他の機関を紹介するが、「たらい回しにされる」とのこと。	窓口 やむなく区社協でタクシー会社に問い合わせ、その回答を本人に伝え、これ以上中区社会福祉協議会では対応できないと伝えた。	5

5. 在宅生活への自立援助

1. 中区送迎サービス・横浜市外出支援サービス事業の実施

ボランティアグループ『葦の会』の協力により、区内在宅高齢者・障がい児者の通院、地域リハビリ教室への参加等のための自動車による送迎サービスを4台のリフト付送迎車及びボランティア所有の自家用車で実施しました。

◇対応状況 1，286件（内外出支援サービス分395件）

（内訳）通院・入院等の医療機関	905件	（337件）
福祉サービス利用	311件	（58件）
行政手続き	2件	（0 件）
その他	68件	（0 件）

2. 地域福祉権利擁護事業（あんしんセンター）の運営

金銭管理や大切な書類を管理することに不安のある高齢者や障がい者等の相談に応じ、サービスを行いました。また、包括支援センターと連携を図り成年後見制度利用についての相談対応もあわせて実施しました。

■利用実績

◇初回相談対応件数 50件（事業開始から延べ407件）

◇契約件数（平成20年3月末現在）

福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	23件
預金通帳など財産関係書類等預かりサービス	11件
任意後見（市社協対応）	1件

■成年後見制度研修会

専門職（地域ケアプラザ、区役所、障がい者施設、あんしんセンター等職員）を対象に、「成年後見制度」に関わる実務の知識とノウハウを習得することを目的とした研修会を開催しました。

講 師：弁護士 櫻井 みぎわ 氏

日 時：平成19年5月16日（水）午後3時～5時

会 場：中区福祉保健活動拠点 多目的研修室

参加者：20名

3. 交通遺児激励金の支給

交通遺児世帯を対象に激励金を支給しました。

◇激励金 支給件数 5件

支給総額 250，000円

4. 小災害被災者世帯見舞金の支給

火災等の災害を受けた世帯に対し、見舞金を支給しました。

◇支給件数 17件

◇支給額 145，000円

5. 共同募金運動への協力

民生委員児童委員及びボランティア連絡会と共に、赤い羽根共同募金運動へ協力しました。

◇実施日 平成19年10月 2日(日)、4日(木)、5日(金)、6日(土)、20日(土)、28日(日)

◇参加者 延べ385名

6. 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者及び障がい者等の要援護世帯を対象に、自立支援を目的に資金の貸付を民生委員児童委員の協力のもと実施するとともに、滞納者世帯への償還指導及び貸付調査委員会での検討も行いました。また、緊急小口資金や離職者支援資金、長期生活支援資金の相談・貸付も行いました。

◇ 生活福祉資金	貸付に関する相談件数	86件
	平成19年度貸付件数	1件
	貸付調査委員会開催回数	2回
◇ 離職者支援資金	貸付に関する相談件数	12件
	平成19年度貸付件数	1件
◇長期生活支援資金	貸付に関する相談件数	4件
	平成19年度貸付件数	0件

7. 子育てサポートシステム事業

地域の中で子どもを預け、預かりあう地域での子育て支援の発展を目指し実施しました。

(1)利用実績

◇説　明　会　23回(毎月開催の他、個別説明会を実施。計130名が参加。)

◇登録会員数(平成20年3月末現在)

利用会員(子どもを預けたい方)	185名
提供会員(子どもを預かる方)	36名
両方会員(利用・提供の両方の方)	16名
区外会員(区外在住で中区での利用を希望の方)	64名

◇実施件数　2，309件(平成19年度実績1，851件)

(内訳)　就労・求職活動のため	1，915件
親の病気・通院など	33件
学校行事・冠婚葬祭のため	143件
保護者の外出・リフレッシュのため	43件
保育所・幼稚園等入所前の援助	4件
子どもの病前病後	3件
産前産後の援助	18件
保護者同伴での通院付添	2名
その他	148件

(2)会員交流会の開催

親睦をはかるため、地区リーダーを囲んで「会員交流会」を実施しました。

◇実　施　日　平成19年12月　8日(土)

◇場　　所　区福祉保健活動拠点多目的研修室

◇参　加　者　15名

6. 中区社会福祉協議会事業実施体制強化等のための事業

1. 理事会・評議員会・監査会

1. 理事会

日時/場所/人数	議　　題	結　果
平成19年4月9日(月) 10:30～ 区福祉保健活動拠点多目的研修室	役員の選任について	原案どおり承認された
	各種委員会委員の選任について	原案どおり承認された
平成19年5月30日(水) 10:30～ 区福祉保健活動拠点 多目的研修室	平成18年度事業報告及び一般会計収支決算報告	原案どおり承認された
	平成18年度監事監査報告	原案どおり承認された
	平成19年度一般会計収支予算の補正について	原案どおり承認された
	評議員の選任について	原案どおり承認された
	助成金配分審査会委員の選任について	原案どおり承認された
平成19年9月20日(木) 10:30～ 区福祉保健活動拠点 多目的研修室	平成19年度一般会計収支予算の補正について	原案どおり承認された
	中区助成金要綱改正について	原案どおり承認された
	第23回中区社会福祉大会について	原案どおり承認された
平成19年11月28日(水)10:30～ 区福祉保健活動拠点 多目的研修室	平成19年度一般会計補正について	原案どおり承認された
	第23回中区社会福祉大会表彰者の選出について	原案どおり承認された
平成20年1月29日(火)10:30～ 区福祉保健活動拠点 多目的研修室	「中区社会福祉協議会助成金」と「よこはまふれあい助成金」の統合について	原案どおり承認された
	軽度発達障害児放課後活動支援事業要綱の改正について	原案どおり承認された
	中区災害ボランティアセンター設置運営等に関する協定書の締結について	原案どおり承認された
	職員就業規程の一部改正及び変更届の提出について	原案どおり承認された
平成20年3月26日(水)10:30～ 区福祉保健活動拠点 多目的研修室	平成19年度横浜市中区社会福祉協議会一般会計補正予算(案)について	原案どおり承認された
	平成20年度横浜市中区社会福祉協議会事業計画(案)について	原案どおり承認された
	平成20年度横浜市中区社会福祉協議会一般会計予算(案)について	原案どおり承認された
	横浜市中区社会福祉協議会福祉功労者顕彰要綱制定への準備について	原案どおり承認された
	要保護世帯向け長期生活支援資金貸付事業の受託について	原案どおり承認された
	経理システム購入にかかる業者との契約について	原案どおり承認された
	横浜市中区社会福祉協議会評議員の選任について	原案どおり承認された

2. 評議員会

日時/場所/人数	議　　題	結　果
平成19年5月30日(水) 14:00～ 区福祉保健活動拠点 多目的研修室	平成18年度事業報告及び一般会計収支決算報告	原案どおり承認された
	平成18年度監事監査報告	原案どおり承認された
	平成19年度一般会計収支予算の補正	原案どおり承認された
平成19年9月20日(木) 14:00～ 区福祉保健活動拠点 多目的研修室	平成19年度一般会計収支予算の補正について	原案どおり承認された
	中区助成金要綱改正について	原案どおり承認された
	第23回中区社会福祉大会について	原案どおり承認された
平成19年11月28日(水)14:00～ 区福祉保健活動拠点 多目的研修室	平成19年度一般会計補正について	原案どおり承認された
	第23回中区社会福祉大会表彰者の選出について	原案どおり承認された

平成20年3月26日(水)14:00～ 区福祉保健活動拠点　多目的研修室	平成19年度横浜市中区社会福祉協議会一般会計補正予算(案)について	原案どおり承認された
	平成20年度横浜市中区社会福祉協議会事業計画(案)について	原案どおり承認された
	平成20年度横浜市中区社会福祉協議会一般会計予算(案)について	原案どおり承認された
	横浜市中区社会福祉協議会福祉功労者顕彰要綱制定への準備について	原案どおり承認された
	要保護世帯向け長期生活支援資金貸付事業の受託について	原案どおり承認された
	経理システム購入にかかる業者との契約について	原案どおり承認された
	横浜市中区社会福祉協議会理事の選任について	原案どおり承認された

3. 監査会

日時/場所/人数	議　　題	結　果
平成19年5月18日(水)　13:30～ 区福祉保健活動拠点　多目的研修室	平成18年度会計報告及び会計監査について	確認のうえ承認された

2. 各種分科会

1. 民生委員・児童委員分科会

日時/場所	議　　題	結　果
平成19年4月16日(月) 13:30～15:30 区役所601号会議室	中区社会福祉協議会役員の変更について	資料に基づき説明した
平成19年5月16日(水) 13:30～15:30 区役所601号会議室	中区社会福祉協議会助成金配分事業審査会の委員選出について	資料に基づき説明した
	中区社会を明るくする運動実施委員会の委員について	資料に基づき説明した
平成19年6月18日(月) 13:30～15:30 区役所601号会議室	平成19年度生活福祉資金借受者世帯援助記録票整備状況の提出について	資料に基づき説明した
平成19年7月17日(火) 13:30～15:30 区役所601号会議室	平成19年度中区社会福祉協議会助成金配分事業助成団体一覧について	資料に基づき説明した
	平成19年度共同募金街頭募金活動の協力について	資料に基づき説明した
平成19年9月18日(火) 13:30～15:30 区役所601号会議室	平成19年度共同募金街頭募金活動の協力について	資料に基づき説明した
平成19年11月16日(火) 13:30～15:30 区役所601号会議室	中区社会福祉大会について	資料に基づき依頼した
	生活福祉資金の事務費の交付について	資料に基づき説明した
平成19年12月21日(金) 13:30～15:30 区役所601号会議室	中区社会福祉協議会生活福祉資金調査委員会の選出について	資料に基づき説明した
	平成19年度第2回中区社会福祉協議会助成金配分事業助成団体一覧について	資料に基づき説明した
	生活福祉資金新任民生委員児童委員の研修会について	資料に基づき説明した
平成20年　3月17日(月) 13:30～15:30 区役所601号会議室	中区社会福祉協議会役員選出について	資料に基づき説明した

2. 地区社会福祉協議会分科会

平成19年6月6日(水)14:00～15:30 区福祉保健活動拠点　多目的研修室	地区社協関係助成金について	資料に基づき説明した
	地区社協分科会の日程について	資料に基づき説明した
	地区社協懇談会について	資料に基づき説明した
	よこはまの地区社協データ集について	資料に基づき説明した
平成19年7月31日(火)15:30～16:40 区福祉保健活動拠点　多目的研修室	地区社協懇談会について	資料に基づき説明した
	第1回中なかいいネ！委員会について	資料に基づき説明した